

## 鶴見区内の病院連携担当者が集まって、悩みや課題を話し合いました



都市型 医療介護情報連携



9月20日 鶴見区内病院の連携に係わる職員が集まり、「鶴見区病病連携実務者会議」が行われました。3回目を迎えた今回はグループワークを中心に意見交換を行いました。まず、今春から開始された「さるびあネット」について報告がありました。このネットワークは鶴見区内の医療機関などが医療通信技術ICTを利用した情報共有システムです。登録患者が約7000名（人口比2.4%）まずは、62施設でスタートしました。これから今後内容の充実を図り、使いやすいシステムにしていくそうですが、使いやすさを実感するためにはまずは人口の5%、15000人の登録を目指しています。鶴見区内の医療介護施設を利用者の方はぜひ登録してください。

グループワークでは各院で連携に携わる職員同士で連携の視点から課題を出し合いました。感想では「互いを知ることによって安心して患者様を紹介できます」「他院の皆さんを同じような悩みを抱えていたことがわかった。区内の医療機関だけではなく施設とも連携を深め、鶴見の人の役に立てたら」等の声が寄せられました。ご近所で知っているつもりで意外と知らない近所の病院同士。こういった取り組みを通じて互いの情報を共有し、地域の患者様が安心して暮らせるよう連携して支援していけたらと考えています。

## 第7回健康サポート教室のお知らせ

7回目を迎える「うしおだグループと市民の健康サポート教室」ですが、今回は野末浩之医師（うしおだ診療所所長・精神科医師）が心の健康をテーマにお話しします。今回はドキュメンタリー映画を通じて日本の精神科医療の歴史を振り返り、心の健康についてお話しします。

テーマ：「こころの健康」

講師：野末浩之医師

日時：2019年10月31日（木）

14：30～16：30

会場：ココファン横浜鶴見

映画上映会 「夜明け前」

先着120名

参加費 無料

皆様のご来場を

お待ちしております



## セルフネグレクト学習会を行います

地域の心配事一緒に考えてみませんか？様々な要因により意欲が低下し、自分のことができなくなったり、地域とのつながり拒否したりしてしまう状況を「セルフネグレクト」といい、地域の中で見逃せない問題になっています。

テーマ：「セルフネグレクト」をご存知ですか

～地域で支援するしくみについて～

お話①うしおだ診療所所長 野末浩之医師

・セルフネグレクトとは何か？どのような支援が必要か？

お話②鶴見区役所 高齢障害支援課 井上 志帆氏

・事例紹介、行政の支援制度、困ったときの相談先など

日時：10月22日（火・祝） 14：30～16：15

会場：特別養護老人ホームしょうじゅの里小野

（JR鶴見小野徒歩2分）

お問い合わせ、お申し込みは  
うしおだ診療所：担当者 川瀬



## ひとつこと

9月8日夜から9日朝にかけての関東への台風直撃。我が家も停電しました。朝方4時前に停電して復旧したのが昼過ぎだったらしく、長時間の停電は東日本大震災以来の経験でした。世界的な異常気象により各地で災害発生ニュースが流れています。怖いと思いつつ、どこか他人事だった自分。今回の経験で備えの大切さを改めて感じました。まずは、非常食の期限を確認するところから始めます

うしおだ総合ケアセンター  
We aim to build a non-discriminatory Integrated Community Care System that supports all



## メモリーカフェ



認知症にまつわる悩み、専門スタッフに相談できます

・汐田総合病院 会場：ラウンジびゅあ（病院2階）

10月10日（木）11月14日（木）14:00-16:00

・うしおだ診療所 会場：友の会汐田・向井町支部事務所

10月10日（木）11月14日（木）13:30-15:30